



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクニード
 コード番号 6245 URL <http://www.hirano-tec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務担当
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岡田薫
 (氏名) 定安一男
 配当支払開始予定日

TEL 0745-57-0681
 平成27年12月4日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,271	△11.5	258	△38.7	303	△33.5	196	△39.6
27年3月期第2四半期	7,084	△64.8	420	△87.4	455	△86.5	324	△84.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 149百万円 (△63.6%) 27年3月期第2四半期 410百万円 (△80.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	13.04	—
27年3月期第2四半期	21.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	28,481	20,195	70.9
27年3月期	25,834	20,121	77.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 20,195百万円 27年3月期 20,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	
28年3月期	—	8.00	—	—	—	
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期中間配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 2円00銭 (創立80周年記念)

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	20.6	1,530	176.3	1,600	147.9	1,000	124.7	66.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	15,394,379 株	27年3月期	15,394,379 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	350,111 株	27年3月期	349,902 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	15,044,323 株	27年3月期2Q	15,044,598 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
5. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は回復基調となり設備投資額も堅調に推移し、雇用環境においても改善の傾向が続いております。個人消費につきましては、円安等による物価上昇傾向も見られましたが、消費税率引き上げによる落ち込みも一巡し、消費マインドは緩やかに持ち直しており、国内景気は回復基調に推移いたしました。

海外におきましては、中国をはじめ新興国等の景気減速が懸念され、株式市場や為替等にも警戒感が残り金融市場は不透明な状況にあります。

このような状況のもと当社グループは、徹底した品質管理と確かな技術力で新たな提案や短納期への要望にお応えし、お客様に価値ある技術を創出すべく構造改革を推し進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,271百万円(前年同期比11.5%減)となり、利益面では営業利益は258百万円(前年同期比38.7%減)、経常利益は303百万円(前年同期比33.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は196百万円(前年同期比39.6%減)となりました。

受注残高につきましては、14,468百万円(前期末比18.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は3,615百万円(前年同期比8.3%減)となりました。また、セグメント利益は395百万円(前年同期比33.6%増)となりました。

受注残高につきましては、7,041百万円(前期末比24.7%増)となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、電気・電子部材向け成膜装置を中心に低調に推移いたしました。

その結果、売上高は2,184百万円(前年同期比14.0%減)となりました。また、セグメント利益は155百万円(前年同期比56.6%減)となりました。

受注残高につきましては、6,986百万円(前期末比10.1%増)となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っております。

売上高は471百万円(前年同期比21.5%減)となりました。また、セグメント利益は104百万円(前年同期比25.4%減)となりました。

受注残高につきましては、440百万円(前期末比82.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ2,588百万円増加し、21,941百万円となりました。その主な要因は、有価証券が1,821百万円、仕掛品が2,083百万円それぞれ増加する一方、現金及び預金が303百万円、受取手形及び売掛金が642百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ58百万円増加し、6,539百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券が40百万円増加したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ2,624百万円増加し、7,051百万円となりました。その主な要因は支払手形及び買掛金が1,809百万円、前受金が806百万円それぞれ増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ51百万円減少し、1,234百万円となりました。その主な要因は、役員退職慰労引当金が20百万円、退職給付に係る負債が29百万円それぞれ減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ74百万円増加し、20,195百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を196百万円計上したこと及び前連結会計年度に係る期末配当金を75百万円支払ったこと、その他有価証券評価差額金が44百万円減少したことによります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは1,736百万円(前年同期は2,307百万円の支出)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益が303百万円になったこと、売上債権が1,449百万円減少したこと、仕入債務が1,700百万円増加したこと、法人税の還付額が431百万円あったことによります。また、主な減少要因はたな卸資産が2,094百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは2,609百万円(前年同期は2,510百万円の支出)となりました。主な増加要因は、有価証券の売却による収入が500百万円あったことによります。また、主な減少要因は定期預金の預入による支出が661百万円あったこと、有価証券の取得による支出が2,203百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られたキャッシュ・フローは25百万円(前年同期は500百万円の支出)となりました。主な増加要因は、短期借入金が50百万円増加したこと、長期借入れによる収入が320百万円あったことによります。また、主な減少要因は長期借入金の返済による支出が268百万円あったこと、配当金の支払額が75百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成27年10月30日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
重要性が乏しいため記載を省略しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,218,250	7,914,259
受取手形及び売掛金	5,206,478	4,563,496
有価証券	2,881,887	4,703,530
仕掛品	2,075,149	4,158,226
原材料及び貯蔵品	84,029	85,295
その他	889,478	519,170
貸倒引当金	△2,081	△2,209
流動資産合計	19,353,193	21,941,769
固定資産		
有形固定資産	3,454,347	3,362,317
無形固定資産	110,890	108,405
投資その他の資産		
投資有価証券	2,535,511	2,575,555
その他	381,023	493,632
投資その他の資産合計	2,916,535	3,069,187
固定資産合計	6,481,773	6,539,910
資産合計	25,834,967	28,481,679

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,447,480	4,257,262
短期借入金	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	485,068	542,148
未払法人税等	91,832	122,228
前受金	548,300	1,354,443
賞与引当金	181,955	178,368
製品保証引当金	71,080	66,341
その他	601,286	480,628
流動負債合計	4,427,003	7,051,418
固定負債		
長期借入金	529,684	524,570
役員退職慰労引当金	166,880	145,958
退職給付に係る負債	485,738	456,071
資産除去債務	10,252	10,368
その他	93,742	97,504
固定負債合計	1,286,298	1,234,471
負債合計	5,713,301	8,285,890
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,339,722
利益剰余金	17,012,296	17,133,266
自己株式	△407,177	△407,364
株主資本合計	19,792,663	19,913,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	470,351	425,371
退職給付に係る調整累計額	△141,349	△143,027
その他の包括利益累計額合計	329,001	282,343
純資産合計	20,121,665	20,195,789
負債純資産合計	25,834,967	28,481,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,084,822	6,271,785
売上原価	5,912,194	5,224,825
売上総利益	1,172,628	1,046,959
販売費及び一般管理費	751,630	788,899
営業利益	420,997	258,059
営業外収益		
受取利息	4,548	5,830
受取配当金	26,435	21,714
為替差益	4,332	1,673
その他	12,826	24,188
営業外収益合計	48,142	53,406
営業外費用		
支払利息	5,405	5,723
売上割引	2,030	1,683
固定資産除却損	5,361	85
その他	427	563
営業外費用合計	13,225	8,055
経常利益	455,915	303,410
税金等調整前四半期純利益	455,915	303,410
法人税、住民税及び事業税	109,531	122,081
法人税等調整額	21,460	△14,862
法人税等合計	130,991	107,218
四半期純利益	324,923	196,192
親会社株主に帰属する四半期純利益	324,923	196,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	324,923	196,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87,110	△44,980
退職給付に係る調整額	△1,191	△1,677
その他の包括利益合計	85,919	△46,658
四半期包括利益	410,842	149,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	410,842	149,534
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	455,915	303,410
減価償却費	183,751	159,130
長期前払費用償却額	7,505	5,778
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,256	△3,587
貸倒引当金の増減額(△は減少)	85	128
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,057	△20,922
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△18,446	△4,739
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△23,320	△33,086
受取利息及び受取配当金	△30,984	△27,545
支払利息	5,405	5,723
固定資産除却損	5,361	85
売上債権の増減額(△は増加)	△526,603	1,449,124
たな卸資産の増減額(△は増加)	△359,515	△2,094,274
仕入債務の増減額(△は減少)	△283,917	1,700,682
未払金の増減額(△は減少)	△35,420	△28,450
未収消費税等の増減額(△は増加)	△16,701	86,581
未払消費税等の増減額(△は減少)	△363,176	△104,153
その他	17,285	△1,195
小計	△969,462	1,392,690
利息及び配当金の受取額	30,762	27,208
利息の支払額	△5,405	△5,723
法人税等の支払額	△1,363,391	△108,624
法人税等の還付額	—	431,184
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,307,497	1,736,735
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△601,000	△661,000
定期預金の払戻による収入	1,000	1,000
有価証券の取得による支出	△3,075,810	△2,203,579
有価証券の売却による収入	2,112,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△508,797	△26,516
有形固定資産の売却による収入	234	81
無形固定資産の取得による支出	△4,152	△18,187
投資有価証券の取得による支出	△301,668	△154,485
投資有価証券の売却による収入	3,723	56,304
その他	△136,058	△102,768
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,510,528	△2,609,153

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	27,500	50,000
長期借入れによる収入	—	320,000
長期借入金の返済による支出	△270,768	△268,034
自己株式の取得による支出	△136	△187
配当金の支払額	△255,170	△75,480
その他	△1,473	△1,101
財務活動によるキャッシュ・フロー	△500,048	25,196
現金及び現金同等物に係る換算差額		
	—	957
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,318,074	△846,264
現金及び現金同等物の期首残高	13,533,995	9,521,138
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,215,921	8,674,873

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,086,535	△13.0
化工機関連機器	1,812,750	△6.6
その他	325,539	△23.6
合計	5,224,825	△11.6

(注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	5,011,352	+53.1	7,041,291	+24.7
化工機関連機器	2,823,748	+64.7	6,986,541	+10.1
その他	670,862	+64.9	440,773	+82.5
合計	8,505,963	+57.7	14,468,605	+18.3

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,615,877	△8.3
化工機関連機器	2,184,274	△14.0
その他	471,633	△21.5
合計	6,271,785	△11.5

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。